

葛飾フットサルリーグ速報

第11節

| K1リーグ | | |
|--------|-----|---------|
| ASC | 4対7 | イサカ |
| 南葛SC | 4対1 | 大江戸FC |
| 南葛SC | 3対4 | イサカ |
| C-ESTA | 3対2 | FREEDOM |
| 黄金世代 | 3対3 | FREEDOM |
| コガサキ | 8対4 | MXPX |
| C-ESTA | 2対9 | MXPX |

| K2リーグ | | |
|-------|------|---------|
| ホソヤ | 4対2 | Y'z |
| ホソヤ | 7対1 | FREEDOM |
| ホソヤ | 3対4 | FREEDOM |
| ホソヤ | 1対0 | FREEDOM |
| 野人 | 6対4 | フェローズ |
| 野人 | 5対0 | FREEDOM |
| 酒乱 | 10対2 | フェローズ |
| タコボーズ | 10対3 | フェローズ |

| K3リーグ | | |
|---------|------|---------|
| ういるす | 12対3 | ジニアス |
| ボンビーズ | 5対2 | FREEDOM |
| ボンビーズ | 1対7 | FREEDOM |
| TORIPLE | 9対4 | SOD |
| TORIPLE | 0対5 | FREEDOM |
| アオバ | 5対1 | サウス |



**MVP 野人
手塚 伸秀選手
頑張ります。**

| 順位 | | | |
|----------|----|----|-------|
| K1リーグ | | | |
| | 勝点 | 動向 | つぶやき |
| 1、MXPX | 27 | → | 疲れ気味？ |
| 2、イサカ | 25 | ↑ | 連携さえる |
| 3、コガサキ | 21 | ↑ | 石原冴える |
| 4、黄金世代 | 19 | → | 集中力が… |
| 5、大江戸FC | 13 | ↓ | 夏バテ気味 |
| 5、南葛SC | 13 | ↑ | 揃うと強い |
| 7、ASC | 12 | ↓ | 大庫腰痛 |
| 8、C-ESTA | 10 | → | 1勝1敗 |

| K2リーグ | | | |
|---------|----|----|---------|
| | 勝点 | 動向 | つぶやき |
| 1、タコボーズ | 24 | ↑ | 人数が |
| 2、酒乱 | 20 | ↑ | 宮内軸に |
| 3、野人 | 18 | ↑ | 逆転勝！！ |
| 4、ホソヤ | 15 | ↑ | まだまだ狙える |
| 5、Y'z | 13 | ↓ | 失速中 |
| 6、エスカルゴ | 7 | ↓ | 攻めてが。。 |
| 7、カインズ | 2 | ↓ | スタミナ切れ |
| 8、フェローズ | 0 | ↓ | 3連敗 |

| K3リーグ | | | |
|-----------|----|----|---------|
| | 勝点 | 動向 | つぶやき |
| 1、ういるす | 28 | ↑ | 藤野不在 |
| 2、アオバ | 22 | ↑ | 快勝！！ |
| 3、ジニアス | 13 | ↓ | 息が上がってた |
| 4、SOD | 11 | ↓ | 田上2ゴール |
| 5、TORIPLE | 10 | → | 湯面みせる |
| 6、ボンビーズ | 9 | ↑ | 守備次第 |
| 7、サウスクラブ | 3 | ↓ | きつかった |
| 8、募集中 | | | |

K1リーグ

ASC 対 チームイサカの対戦は、ASC点取り屋大庫が腰痛のためにベンチスタートとなり、苦戦が予想されたが、前半イサカと互角の展開に持ち込めた、後半に入りイサカのパス交換が小刻みに決まり出しASCを崩して行きイサカの快勝となった。

大江戸FC 対 南葛SCの対戦は、最近夏バテ？気味の大江戸に対し、エンジン全開の南葛といったイメージで試合が、進んでいった。今日の南葛は、メンバーも揃ったことから本来の実力を発揮していた。大江戸も試合巧者ぶりをみせカウターを狙うが、決めきれず敗戦となった。

C-ESTA 対 黄金世代の対戦は、C-ESTA山本、菅澤の早いプレスに黄金世代が付いて行けず、立て続けに失点を許してしまった。後半、黄金今関を中心に立て直し拮抗した戦いとなった。

コガサキ 対 MXPXの対戦は、開始早々コガサキ石原へのスルーパスが通り、先制すると怒涛のゴールラッシュとなった。MXPXも試合疲れか？動きに精彩がなかったものの、最後まで追い上げをみせた。最後は、前半のリードを守りきりコガサキの勝利となった。

K2リーグ

ホソヤ 対 Y'zの対戦は、両チーム個人技、パス共に高いレベルでの拮抗した戦いの中、勝負を分けたのはスタミナか？後半Y'zの足が止まったところをホソヤ怒涛の攻撃で勝利を納めた。Y'zも広瀬、藪田と女性選手も頑張ったが、追いつけなかった。

酒乱 対 フェローズの対戦は、やはり酒乱宮内にボールが収まる時の酒乱は、強く効果的なパスを供給していた。一方久々の試合となったフェローズは、連携が上手いかず、防戦一方となったがディフェンスラインも纏まらず完敗となった。

タコボーズ 対 フェローズの対戦は、前半からタコボーズの波状攻撃が続いた。1試合目同様に、連携が上手いかず、単独攻撃が目立つフェローズは、徐々にスタミナがなくなり、タコボーズの圧勝となった。

野人 対 FREEDOMの対戦は、前半、野人得意の速攻ではなくじっくりパスを繋いでの攻撃となった。ボール支配率で圧倒していたが、中々得点ができずに後半に突入、野人は後半攻撃を得意の速攻に切り替え、作戦成功！相手に付け入る隙を与えずに勝利を掴んだ。

K3リーグ

ういるす 対 ジニアスの対戦は、ういるす岸のうっ憤？をはらす豪快ミドルで先制し流れを引き寄せた、途中も集中を切らさず、現在得点王桜井、井上が追加点を重ね快勝した。

ボンビーズB 対 ジニアスの対戦は、ボンビーズのパス回しにジニアスが、付いて行けずカウンターのみ展開となった。ボンビーズは、キーパーに守備を任せている(笑)チームで荻野が、ファインセーブでチームを勝利に導いた。

TORIPLE 対 SODの対戦は、TORIPLE湯面の個人技が光り、SODのディフェンスを崩していった。

SODも全員ディフェンス、全員攻撃でTORIPLEにプレッシャーをかけ、田上の猛烈な追い上げで一時は追いつくかと思われたが、TORIPLEも落ち着いた攻撃で突き放して行った。

アオバ 対 サウスクラブの対戦は、アオバ攻撃陣が、圧倒的に攻めまくった。サウスクラブは、殆ど攻める場面を与えてもらえず、一方的な展開となってしまった。サウスディフェンスも良く頑張っていたが、守りきれなかった。



**MVP ホソヤ
竹内 祐貴選手
また頑張ります。**



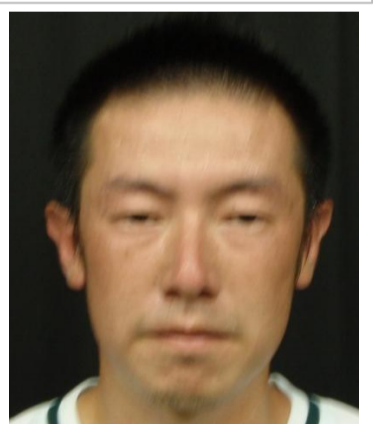
**MVP ういるす
井上 西蔵選手
今日は、おうちに帰って美味しいビールを飲みます。**



**MVP ボンビーズB
荻野 良人選手
やっちゃいます。**



**MVP 南葛SC
石川 圭一郎選手
アザス！**



**MVP チームイサカ
井坂 勝俊選手
暑くても皆頑張りました。**